



2020年11月10日

各位

会社名 株式会社 資生堂  
 代表者名 代表取締役 社長 兼 CEO  
 魚谷 雅彦  
 (コード番号 4911 東証第1部)  
 問合せ先 IR 部長 北川 晴元  
 (TEL. 03-3572-5111)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年8月6日に公表した通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

#### 1. 2020年12月期 通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益 または 営業損失(△)	経常利益 または 経常損失(△)	親会社株主に 帰属する当期 純利益 または 親会社株主に 帰属する当期 純損失(△)	1株当たり 当期純利益 または 1株当たり 当期純損失(△)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	953,000	0	△6,500	△22,000	△55.08
今回修正予想(B)	915,000	△10,000	△15,000	△30,000	△75.10
増減額(B-A)	△38,000	△10,000	△8,500	△8,000	
増減率(%)	△4.0%	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	1,131,547	113,831	108,739	73,562	184.18

#### 2. 修正の理由

日本市場での消費マインドの冷え込みは想定以上に大きく、さらに欧米では新型コロナウイルス感染症拡大傾向とそれに伴う移動規制等に厳しさが増しています。こうした中、当第3四半期連結会計期間の売上高は、8月に公表した通期連結業績予想での想定を下回りました。第4四半期連結会計期間も市場回復の遅れが一定程度継続することを考慮して、通期の売上高予想を以下のとおり下方修正します。

利益については、売上減に伴う粗利益減があるものの、全社的なコスト削減を引き続き徹底することで営業利益は前回見通し「0」を実質維持する見込みです。一方、2021年の事業基盤強化に向けて日本事業の在庫適正化、米州事業の構造改革等に迅速に取り組むことから、以下のとおり修正します。

前提となる主な通期平均為替レートは、1米ドル=107.1円、1ユーロ=121.9円、1中国元=15.4円を想定しています。

(注)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上